

	COVID19-N抗体(感染により出現)(>0.9は陽性)	COVID20-S抗体(ワクチンまたは感染、または両方により出現するが、感染のみの場合は、1000以下が多い)(>0.7は陽性)	同時に測定したIgG(換算用)	献血者のワクチン接種の有無や感染状況	
				感染後	ワクチン接種
A.濃厚赤血球(RCC)	1.0	4365.0		○	○
B濃厚赤血球(RCC)	0.5	640.0 (IgGで換算すると6400程度の濃度)	100.0	○	○
C.新鮮凍結血漿(FFP)(蛋白成分)	陰性	陰性		×	×
D.新鮮凍結血漿(FFP)(蛋白成分)	陰性	17000.0	962.0	×	○
E.濃厚血小板(PC)	6.5	8530.0	913.0	○	○
F.献血ヴェノ	5.1	9830 (IgGで換算すると、980程度の濃度)	10682.0	○	○
G.武田アルブミン	陰性	陰性	LT50	精製の過程で、抗体除去	
H.ラエンネック(プラセンタ)	陰性	陰性	LT50	精製の過程で、抗体除去・分解	
ワクチン未接種の感染者の抗体量の平均値	28.7(陰性~150~と幅がある)	113(陰性~350~と幅がある)		○	×
結論;かなりの血液、血液製剤が、ワクチンの影響を受けている。輸血後の”血栓(脳梗塞、心筋梗塞)”の可能性がある。					